



# 市議会だより



## 第3回 定例会

### もくじ

定例会の概要	.....P 2
議会のうごき	.....P 3
決算	.....P 4
一般質問	.....P 7
議決結果一覧	.....P12

### 墨書人面土器

発掘調査で検出される溝や池沼などで多く出土する土器。  
器面の外側に目・眉・鼻・口を描く。  
大祓いなどの儀式にもつながるもので、邪気を祓うもの。  
出土地：向日市鶏冠井町小深田  
時代：長岡京期



向日市

古都の心こう 魅力のふるさと

平成29年

第3回定例会

平成28年度一般会計歳入歳出決算など17議案を認定・可決  
受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求め  
る意見書案を全会一致で可決

平成29年第3回定例会は、8月28日から9月19日まで23日間の会期で開かれました。

本定例会では、平成28年度一般会計決算をはじめ、向日市税条例及び向日市都市計画税条例の一部改正など17議案が市長から提出され、議員は意見書案8件を提出しました。

本会議初日は、人事議案4件に同意し、その他の議案は所管の常任委員会へ付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。本会議2日目から3日目は、13名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

本会議最終日には、各常任委員長が付託された議案の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、8会計決算を認定し、その他の議案5件、意見書案6件を原案可決としました。



可決された主な議案

人事議案に同意

【公平委員会委員】

村上 康夫 氏 (寺戸町西ノ段)

【固定資産評価員】

大八木 貴之 氏 (京都市西京区)

【人権擁護委員】

高畑 幸子 氏 (鶏冠井町御屋敷)

中山 睦美 氏 (物集女町中条)

平成29年度向日市一般会計  
補正予算(第2号)  
1億3514万9千円の増額

平成29年度向日市一般会計補正予算(第2号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ、1億3514万9千円を追加するもので、これにより予算総額は182億9844万9千円となりました。補正予算歳出の主な内容は次のとおり。

- ◎ (仮称) 東向日別館開設準備費: 59万9千円
- ◎ IT推進事業費: 210万6千円 (住民記録システム等改修事業費)
- ◎ 戸籍住民基本台帳費: 44万4千円 (住民記録システム等改修事業費)
- ◎ 過年度支出金返還費: 9843万5千円 (臨時福祉給付金給付事業や生活保護費などに係る国、府支出金精算返還金)
- ◎ 民生委員活動費: 9万7千円
- ◎ 後期高齢者医療費: 2527万1千円
- ◎ 介護保険事業特別会計繰出金: 7万6千円
- ◎ 児童委員活動費: 9千円
- ◎ 学校施設管理費: 811万2千円 (学校給食センター整備事業費)



# 向日市税条例及び向日市都市計画税条例の一部改正について

本件は、「地方税法」の一部改正に伴い、「向日市税条例」及び「向日市都市計画税条例」の一部を改正するものです。

主な改正の内容は、個人市民税における配偶者控除について納税者本人の所得制限が導入され、地方税法において用語の意義が変更されたことに伴い、本市税条例についても「控除対象配偶者」を「同一生計配偶者」に改めるものです。また、固定資産税では、課税標準の特例措置の割合を市町村が条例で定める「わがまち特例」の対象資産に、新たに、企業主導型保育事業、家庭的保育事業、居宅訪問型保育事業及び事業所内保育事業並びに認定市民緑地が追加されたことから、それぞれの課税標準額に乗じる率を定めるものです。



## インターネットで本会議をご覧いただけます

市民の皆様がより傍聴しやすい環境づくりを推進するため、YouTubeのサイトを利用して、第3回定例会からインターネット上で本会議の様子を配信しています。パソコンやスマートフォンでも、本会議の様子をライブ中継及び録画映像でご覧いただけます。

◎方法/市ホームページ「総合トップ」→「くらしのページ(ホーム)」→「市政」→「市議会」→「議会映像配信」からご覧ください。

URL <http://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/shisei/shigikai/1499218980657.html>

※視聴にあたっては、ホームページ記載の免責事項をご確認いただき、ご了承いただきますようお願いいたします。

11月27日(月) 本会議(提出議案等の説明)

12月6日(水) 本会議(一般質問)

7日(木) 本会議(一般質問)

8日(金) 本会議(予備日)

11日(月) 厚生常任委員会

12日(火) 建設環境常任委員会

13日(水) 総務文教常任委員会

18日(月) 本会議(議案等の討論・採決)

第4回定例会の予定

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。議会事務局 931-1111(内線318)

22日 21日 20日 19日 15日 13日 12日 11日 7日 6日 5日 9月

議会運営委員会  
本会議 第2日(一般質問)  
本会議 第3日(一般質問)  
厚生常任委員会  
建設環境常任委員会  
総務文教常任委員会  
議会運営委員会  
議会活性化特別委員会  
議会運営委員会  
本会議 最終日  
乙訓環境衛生組合議会  
乙訓福祉施設事務組合議会  
乙訓消防組合議会

28日 25日 21日 5日 1日 8月 27日 26日 25日 19日 18日 7月

議会運営委員会  
会派代表者会議  
議会運営委員会  
会派代表者会議  
議会運営委員会  
本会議(第1回臨時会)  
まちづくり・競輪対策特別委員会  
議会活性化特別委員会  
新庁舎等建設特別委員会  
京都地方税機構議会  
議会運営委員会  
京都府後期高齢者医療広域連合議会  
本会議 第1日(第3回定例会)  
3常任委員会  
議員全員協議会  
新庁舎等建設特別委員会  
議員互助会臨時総会  
国際交流促進議会議員連盟臨時総会  
歴史まちづくり促進議会議員連盟臨時総会

議会のひまわり

平成28年度

## 8 会計決算を認定

平成28年度一般会計歳入決算総額は、190億1,206万円（対前年度比5.2%増）、歳出決算総額は182億1,540万円（対前年度比5.6%増）、歳入歳出差引額7億9,666万円から翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は、7億3,274万円の黒字となりました。

採決に際し、4議員が賛成討論、1議員が反対討論を行いました。要旨は次ページのとおりです。

## 平成28年度に行った主な事業実績

## 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

- 史跡公園整備事業
- 史跡長岡宮跡先行取得事業
- 歴史まちづくり推進事業
- ご当地ナンバープレート交付事業
- 放置竹林対策事業
- 道路整備推進事業
- スマートインターチェンジ開設推進事業
- 地区計画制度活用事業
- JR向日町駅東口開設推進事業

## 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

- 子育てコンシェルジュ推進事業
- 民間保育所開設支援事業
- 留守家庭児童会施設環境整備事業
- 骨髄ドナー助成事業
- 見守りSOSネットワーク事業
- 空家等実態調査事業
- 上植野頭首工改修事業
- 雨水貯留タンク設置助成事業
- 防犯カメラ整備事業
- 浸水対策下水道事業（和井川1号幹線整備事業）
- 下水道長寿命化事業
- 物集女西浄水場耐震化事業
- 水道管路耐震化事業
- 子ども未来づくり支援事業
- 豊かな心のサポート事業
- 学校施設環境整備事業

## 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

- 広報むこうリニューアル事業
- 公共施設等総合管理計画策定事業

## 各会計別決算状況

区分		歳入	歳出
一般会計		190億1,206万円	182億1,540万円
特別会計	国民健康保険事業	66億4,374万円	67億6,455万円
	後期高齢者医療	6億9,850万円	6億7,170万円
	介護保険事業	40億3,860万円	38億1,370万円
	下水道事業	22億6,065万円	22億436万円
	大字寺戸財産区	1,768万円	1,492万円
	物集女財産区	1,340万円	1,159万円
水道事業会計	収益的収支（税抜）	13億3,367万円	11億4,531万円
	資本的収支（税抜）	4億981万円	6億1,627万円

# 討論 一般会計決算

## 反対 巡回バス・中学校給食実現を

日本共産党議員団

山田 千枝子 議員

第1、本決算で実現した市民要望①東向日駅前市道の拡幅・物集女街道拡幅の用地取得。西国街道整備事業。森本上植野幹線自転車レーン整備。②平成31年の早い時期に中学校給食の実施。小・中学校のトイレ改修5か年計画がスタートしたこと。男女別化による第3学童・第6学童の女子トイレの設置。③物集女西浄水場の耐震化工事。水道管路の耐震化や管路更新工事が事業化されたこと。④市南部の雨水浸水対策として「和井川1号雨水幹線」の基本設計や雨水貯留タンク助成事業。⑤巡回バスが平成30年度に運行、現在バスルートとバス停の公共交通会議で努力されていること。⑥手話言語条例の制定。第2、本決算に反対する主な理由は①安倍首相が憲法9条に自衛隊を明記し、改定しようとしている時、市長は改定させないという態度表明されないこと。②原発の再稼働に反対表明されないこと。③「値上げやめて」の切実な願いを切り捨て、国保料値上げを決め、一般会計からの繰り入れ

をやめたこと。④第2保育所存続の保護者などの願いを聞かず閉園を決め民間に明け渡すこと。48人もの待機児童の放置は保育の後退であること。⑤学童保育所の入所児童数が増え、第2及び第4学童では体育館など離れた場所で保育するという異常な状況であり放置していること。保育士・保育所栄養士の正職補充はまったなしであること。第3、市民要望の早期実現について①幼稚園の保育料の保護者負担軽減。子どもの医療費を中学校卒業まで拡充。②労働に見合った賃金保障を明記した公契約条例の早期制定。③市民会館閉館1年半、文化などの拠点がなくことは重大。市役所と市民会館の複合化については市民の意見を聞き、雨の日でも子どもが遊べる場所の設置。④事業所のゴミ減量を強め、家庭系ゴミを有料化しないこと。⑤女性活躍推進センターを男女共同参画及び協働センター的な活用となるよう市民の自主的なボランティア活動などの拠点にすること。⑥小・中学校の修学旅行補助金を復活させること。⑦政策過程での情報など議会や市民への情報公開を重視すること。

## 賛成 市政の今後に期待できる決算

新政クラブ

小野 哲 議員

安田市政での初めての通年予算となった平成28年度は、国において地方創生の政策が実施され、各地域において工夫した取り組みが求められ、本市においては、地方創生交付金事業、また歴史まちづくり推進事業により、本市の最上位計画である「ふるさと向日市の創生」の各事業が精力的に取り組まれた一年であった。決算における実質収支は7億3274万1千円となったが、不足する財源は臨時財政対策債を発行し、補填したものであり、これまで同様厳しいと言わざるをえず、今後進行する少子高齢化時代に対応するため引き続き効率的な行財政運営と税収増加のための取り組みを進めていかなければならない状況である。

評価できる取り組みとして、歴史まちづくり推進事業として、本市の歴史遺産である向日神社や長岡京跡関連史跡を結ぶ周遊ルートおよび休憩施設の整備、向日市検定を実施したことなど、市内外への観光PRとともに、市民の生活に潤いをもたらした。さらに、将来の活力のためにJR向日町駅東口開設に向けた調査事業や地区計画制度の活用事業によって、本市の土地利用状況や地理的条件から強みを最大限に引き出し、企業や土地所有者と協調して公共の福祉を増進させようとしていること、民間保育所開設支援事業として華月(かぐや)つばさ保育園の開設支援や保護者会から要望のあった学校および留守家庭児童会のトイレの改修等、子育て支援・教育施策に対しても財源を確保し実施できたこと。また、公共施設等総合管理計画を策定し、市役所本庁舎のあり方および市民会館の再整備について早急に方向付けをおこなう、そのために公共施設整備基金を積み立てし、今後有利な国の補助金等を活用しながら、必要な公共施設整備に全力で取り組んでいる点を評価している。

「ふるさと向日市創生計画」に掲げられた理念、施策が確実に具現化した一年であり、今後さらに継続的に取り組むことで本市の住環境向上と発展を期待して、平成28年度一般会計決算に対する賛成討論とする。

討論

一般会計決算

賛成 市民の安心と安全の確保を評価

公明党議員団

福田 正人 議員

議員団がかねてから重要視している3つの観点から、評価できる事業を挙げる。まず、1点目は、防災・減災などの取り組みについて、昨今では気象の変化により、極地的な集中豪雨など、全国各地で大きな災害が発生している。本市においても雨水災害は、他人事ではなく、市民の防災・減災における意識も向上している中、その強化対策は、最重要課題である。その観点から、上植野頭首工の改修工事の実施による周辺災害の未然防止と安定した農業用水の確保に努めたこと、災害時に関係機関の円滑な情報共有の為に、避難行動要支援者名簿を整備されたこと、和井川1号幹線整備の基本計画を実施されたことを評価する。2点目は、少子高齢化における適切な環境整備を図る取り組みについてである。現在、本市では、少子高齢化の進行に伴い、年金・医療・介護・子育てなどの社会保障において大きな課題に直面しており、速やかに、その実現と福祉・教育施策の充実強化を図る必要がある。

その観点から見た事業として、少子化対策・子育て支援として、新たに子育てコンシェルジュ推進事業を実施され、安心して出産・育児ができる体制の充実に努められたこと、民間保育所の開園や改修などの支援を行い、保育所定員の拡大に努められたこと、また、高齢者の方々が安心して暮らせるよう、見守りSOSネットワークを推進されたことや、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向け、「古都のむこう、ふれあい深める手話言語条例」の制定を評価する。3点目は、本市の特徴・特性を生かしたまちづくりの観点から、観光情報版の設置や歴まちPRロゴマークを活用したご当地ナンバープレートの作成や「かぐやの夕べ」の拡大開催、道路改修等のインフラ整備、さらにはスマートインターチェンジやJR向日町駅東口開設事業などの取り組みについて、評価する。今後も安田市長がさらなる指導力を発揮され、理事者各位並びに職員の方々が全庁一丸となって、向日市民のために、ご尽力され、鋭意精進されることを期待申し上げ、賛成討論とさせていただきます。

賛成 まかせて安心・良好な決算

飛鳥井 佳子 議員

市財政は社会福祉費や子育て関連費等の扶助費が、初の50億円にも達し、歳出総額が前年度を9億6300万円も上回る182億1500万円となり、経常収支比率も96・3%と悪化の道をたどっている。市役所・市民会館・中学校給食・JR向日町駅東口開設など市民ニーズをクリアするため公設施設整備基金を3億6900万円積み立てる努力に敬意を表する。子育てコンシェルジュや、手話言語条例や、オールカラーA4版広報むこうの表紙を飾ったろうあ協会会長ご夫婦の笑顔はすばらしい。税金増へ国の交付金を活用した観光拠点整備、大極殿復元プラン、駅ビル、観光バス、ホテル、インターチェンジ、各駅前整備等スピーディーにやってほしい。競輪場のイベントへの観光協会、商工会、行政の努力に感謝し自然や文化財やスポーツを活かした道の駅に期待する。向日市は「これからは」のステップアップを！

賛成 バス・中学給食実施へ着実に前進

杉谷 伸夫 議員

コミュニティバスや中学校給食事業など、これまで進まなかった市民要望が、実施に向けて着実に前進したことを評価し、決算認定に賛成する。コミバスについては、南部住民の意向として、西向日駅へのアクセスに利用できることは重要だ。「まず走らせ、それから改善していく」という市の方針に従い、市民意向の実現へ努力を望む。また市役所・市民会館の建て替えについて市民アンケートの結果を公表し、説明して頂きたい。一方、公立第2保育所の閉園・民営化や国民健康保険料の大幅引き上げなど、市長が行ったいくつかの重要な政策決定には異論がある。市の重要な政策を決めるための評価をする時には、表面上の数字や都合の良い情報だけでなく、すべての情報を示すべきである。現在進行中のJR向日町駅東口開設関連事業についても、そのような姿勢で、議会と市民への情報提供を行うよう求める。

# 主な質問と答弁

## 一般質問

### あなたも議会の傍聴をしませんか？

議会の傍聴は、市民はもとよりすべての人ができます。

本会議の当日、受付で住所、氏名などを記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は、市役所本館1階ロビー、2階休憩室のテレビモニターで生中継しています。

なお、一般質問の事項は、公共施設等で事前に公表されます。

議会事務局 931-1111 (内線318)

第3回定例会での一般質問は、9月6日・7日の2日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは11月末頃、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会

を入力して

検索

をクリック

### JR向日町駅ビル計画の市民合意は



日本共産党議員団 松山幸次議員

国土交通省の指導により、向日市がJR向日町駅を橋上化し、東口に民間企業とともに高層の分譲マンション建設計画がある。また日本電産(株)が森本東部地域の田畑を購入し、自社工場を建設する計画も明らかになっている。多額の財政支出が予想されるこの開発計画の市民合意について問う。

### 市長

森本東部地区では、平成24年度に地元の有志の方々でまちづくり協議会を結成され、調査検討を重ねられた結果、日本電産株式会社から同地区への進出の意向が表明され、まちづくりへの機運が高まっている。今後とも

協議会・日本電産と協力して森本東部地区の新たなまちづくりに取り組んでいきたい。

### コミバス運行開始を来年5月に

いま、コミバスの最終ルート案が議論されている。上植野町方面から阪急西向日駅につながるバスルートが必要だ。来年5月のゴールデンウィーク明けにコミバスが運行できるよう全力で取り組みを。

### 市民生活部長

運行開始日については、運行ルートの選定に時間を要しており、現時点では、来年5月の運行は難しいと思うが、平成30年のできるだけ早い時期に運行できるように努めたい。

### その他の質問

○その他の質問  
通学路安全と、ごみ不法投棄・資源ごみステーション移動について

### 向日市のPRと観光について



新政クラブ 上田雅議員

向日市はインターネットを使用したホームページやライン、フェイスブックなどを運用しているが、それぞれの目的と役割、そして利用者の評価と今後の方向性を伺う。

### 市長

ホームページは行政情報やくらし、観光情報等を伝える核となる情報発信ツールである。ラインはお友達に直接的に情報を配信し、フェイスブックはフォローを通じて、情報を拡散するツールであることから、魅力ある情報等はそれぞれの特性を生かした効果的な発信に努めたい。特にラインは多くの方に支持をいただいている。

### 地籍調査の取り組みと今後について

以前の答弁では平成30年度の着工を目指すとのことであるが、現在の進捗状況と今後の見通しを伺う。

### 副市長

昨年度、先進地の実施状況調査に着手し、補助金確保等を京都府と協議、地籍調査推進勉強会を実施した。本年度は平成30年度実施に向け基本計画の策定を行っている。

### その他の質問

○その他の質問  
スマホ向けの名所案内地籍調査の予定場所





公明党議員団  
福田正人議員

### 放置竹林と竹の有効活用について

放置竹林から出る竹の有効活用として、バイオマス発電の燃料として竹の活用は有効である。大規模ではない地域内発電は、地域内で管理・消費する「向日市産」の短期循環型のエネルギーである。課題も多くあると考えるが、調査・研究を開始してはどうか。

### 建設産業部長

本年度実施する竹材の利活用調査において、竹廃材の量などを調査する予定であり、本市の竹林面積規模で竹廃材が安定的に供給できるか等見定める必要がある。今後においては、今年度の調査を踏まえ、実現可能な竹資源の利活用方法等を検討したい。



### 本市新庁舎等 建替について

現在、建設基本計画策定業務を策定されているが、食堂を設置する事について、設置する場合、その規模や利用対象者について、意見を伺う。

### 市長

市民の皆様にご歓談や交流の場ができることに加え、市職員についても、利便性と福利厚生が飛躍的に向上できると考えており、今後、基本計画を策定していく中で、食堂についても前向きに検討したい。

### その他の質問

○その他の質問  
庁舎建替に伴う、廃棄予定のリサイクルについて



MUKOクラブ  
近藤宏和議員

### 行財政の現状と 今後の展望を問う

新庁舎建設・JR向日町駅東口建設事業・中学校給食・コミュニケーションバス等、大きな歳出が今後見込まれる。財政シミュレーションはどのように考えているのかを問う。

### 市長

庁舎及び市民会館の複合化事業やJR向日町駅東口開設事業等は、いずれも何億、何十億という事業費を要すると見込んでいます。毎年必要となるランニングコストや地方債の償還等、長期的な財政負担の増加となることから、将来的にも健全財政を維持できる見通しをお示ししなければならぬと考えています。

### 子ども達が夢を 選択できる向日市へ

夢を実現する為の選択ができるように、求める指導を受けられる事ができる環境を考え、現実の課題や問題を一つ一つ解決する事が必要だと考える。部活動に関して、楽しみながら学年を超えた人間関係や体力作りを目的とした教育としての部活動と競技としての技術や知識を求める子ども達もいる。支援できる体制を検討頂きたい。

### 教育長

支援体制は、ニーズや各種スポーツ団体の活動状況を把握する必要がある、まずは各種スポーツ団体を育成・支援している公益社団法人向日市スポーツ文化協会と意見交換をしたい。

### その他の質問

○その他の質問  
市民の安心・安全を守る為の情報収集についての提案



杉谷伸夫議員

### JR向日町駅ビル 市はどう関わる？

JR向日町駅東口開設で、駅関連施設の想定費用31億円に比して、駅ビル事業費は約3倍とされる。駅ビルがどのようなものになるかは、市全体にとって重要だが、駅ビル事業で向日市は大きなリスクを避けるべきだ。

### 企画理事

駅ビル事業は土地所有者等の民間による整備を考慮しており、市における大きなリスクは生じないと想定している。地権者を含めた事業者の合意形成が必須であるため、早期に合意が得られるよう調整に努めている。

### 市長は原発再稼働 反対の声の代弁を

高浜原発に続き、福井地裁判決で運転停止を命じられている大飯原発まで、この冬に再稼働予定と言われる。住民の安全を守る責任は国ではなく自治体にある。市長は、原発を再稼働しないでほしいという市民の声を代弁して頂けないか。

### 市長

再稼働は、原発が立地している自治体が財政面など様々な状況を勘案し判断されたことであり、他の自治体の長である私が申し上げることではないが、将来的には脱原発社会を目指し、そのために努力するべきであると考えており、早い時期に脱原発社会が実現できることを願う。

### その他の質問

○その他の質問  
公契約条例の制定  
市民の知る権利拡大のための改善について





日本共産党議員団  
丹野直次議員

### 防災・減災対策について

2年前に大雨による「土砂災害の恐れのある特別警戒区域」に12カ所指定されているが、災害対策や、家屋移転の支援策は何もない。しかも、指定された箇所には、公有地と民有地とが混在しているがどのような支援策を検討しているのか。

**市民生活部長** 対策工事は、費用が膨大で所有者等では対応困難な場合や公共施設が含まれる区域等は、都道府県知事が施工することとなっている。京都府では多数の家屋に被害を及ぼすおそれがある区域について、順次対策工事を進めていくとされており、本市は要件を満たしていないこ

とから優先度が低いものとされている。

### ごみ袋の有料化をしないこと

若干の人口増加の元で、ごみの減量が着実に進んでいる。こうした市民の努力に背をむけるごみ有料化をしないこと。黒色以外の指定した袋を使用するよ

### 市民生活部長

黒色以外の中の身が見える袋の指定をすることで、不適切なごみの混入を防ぎ、更なるごみ減量化が期待できることから今後検討すべき大きな課題である。

○その他の質問  
米軍基地撤去要請を資源ごみ終日回収をすること



新政クラブ  
小野 哲議員

### 子供の可能性を引き出す教育

子供の持つ可能性を引き出すために就学前期間における子育てや教育環境の整備は極めて重要と考える。以前視察させていただいた兵庫県小野市では、脳科学の知見を活用した16か年教育に取り組みされている。本市でも取り組みが必要と考え、就学前教育の重要性に対する認識についてお尋ねする。

### 教育長

人格形成の基礎を培うものであり、家庭教育では親子のコミュニケーションや遊び・生活経験を豊かにすること、保育所・幼稚園等では、集団遊びの中で幼児同士が共通の目的で協力・工夫して遊ぶことが、生きる

力を育成する上で重要であり、こうした視点を踏まえた子育てや教育環境が大切である。

### 都市計画にかかわる課題について

農地がどう変わっていくかは将来のまちづくりに大きな影響を与える。市街化農地で生産緑地の指定を受けている農地では多くが30年間の指定期限を平成34年に迎える。その影響についてお尋ねする。

### 市長

多くの農地が指定解除される問題が懸念されており、生産緑地が良好な都市環境の形成に寄与することから、法改正を踏まえて、公園として買い取るなどの施策を検討していく必要がある。

### ○その他の質問

児童虐待の対策について



村田光隆議員

### 市庁舎のバリアフリーの不備を問う

市役所庁舎本館は、建替えが検討されている。現庁舎はバリアフリーが不完全なところもあり、それを把握した上で、新庁舎建設へ活かしていただきたい。また改修予定にない別館も、建築設計標準に則ってバリアフリー化するべきだと思うがいかがか。

### 総務部長

新庁舎建設に当たっては、国や本市の定める基準を踏まえて、市民の皆様が快適に用事を済ませていただけるよう、人に優しい市役所をモットーに整備をしていきたいと考え、別館及び西別館についても、基準への適合に取り組んでいきたい。

### 災害時の避難所は周知されているか

災害時の避難所内の配置は考えているのか。要配慮者のための福祉避難所開設の基準はあるのか。京都府では、一般避難所でも要配慮者の受け入れができるよう、「福祉避難コーナー設置避難所」の整備を推進している。本市の取り組みを聞く。

### 健康福祉部長

防災訓練において、避難所運営訓練を実施しており、その中で要配慮者への対応や福祉避難コーナーの設置について、福祉施設や医療機関の方々を中心に行っており、今後も適切な対応が図れるよう、訓練を重ねていく。

○その他の質問  
小中学校内の設備は安全なのか



日本共産党議員団  
山田千枝子議員

### JR向日町駅西北側「道の駅」的な土地活用について

久世の近畿財務局京都財務事務所と契約し979.69平方メートルの土地を乙訓土地開発公社により6865万円で先行取得された。6月議会で「土地購入額の合意に至った際は活用方を本格的に検討する」との事。市長は「財政が厳しい状況」といながら、あえて新たな財政投資をすることについてなど土地の利用及び道の駅の施設計画の詳細について伺う。

**建設産業部長** 土地の利用は、観光バスも利用できる駐車場や農産物や商工特産品の常設販売所の設置を含め検討を行っている。施設

計画等は検討を行う段階に至っていない。

### 保育問題について

東向日マンションの入居状況の把握、8月末現在の待機児童数及び来年度の待機児童解消策について伺う。

### 健康福祉部長

東向日前新マンションの入居状況は約300戸のうち約半数が契約済みで、そのうちの約半数が45歳以下を含む世帯と聞いている。8月末の待機児童は国基準で52人で、待機児童対策は毎月つばさ保育園が来年度には現状より約30人から40人の受け入れができ、保育ニーズを見極める中で小規模保育所の誘致を検討したい。

○その他の質問  
市職員に対して市長の発言の諸問題について



飛鳥井佳子議員

### 市民の健康増進への施策強化を

毎年6万人以上が亡くなる脳梗塞は若い方もまれ、一分一秒が生死を分ける大病である。手遅れにならないよう、敬老会等や広報で知識の啓発を強化してほしいのと、また市内各地でにぎわっている健康体操の場所や回数増への支援や、敬老会の記念品は社協と協力してお祝いをされるべきかどうか。

### 健康福祉部長

脳梗塞の知識啓発は、敬老会等における啓発チラシの配布や広報紙の活用等に取り組みたい。敬老会の記念品は、今年度、年を重ねても住み慣れた地域でいきいきと活動していただく

めの応援グッズとして市と社会福祉協議会が共同して、お渡しする予定である。

### 都市計画道路桂寺戸線の早期完成を

近隣住民や地元農家の皆様から期待されている桂寺戸線は、国庫補助が5割に減り、いまだ完成していない。国への要請をしつかり行ってほしいかどうか。

### 建設産業部長

都市計画道路桂寺戸線が、少しでも早期に完成するよう努力すると同時に、国庫補助金を主な財源としていることから、補助金の獲得について、更に強く国や府に対して要望したい。

○その他の質問  
充実した広報むこう車いす対応のコミバス第2保育所の木の保全



日本共産党議員団  
常盤ゆかり議員

### 市役所市民会館の着工等について

建替えとなる市役所本館と市民会館の複合施設については、多くの市民が関心を寄せられている。特に市民会館についてはアンケートの集約、使用団体とのヒヤリングが待たれるところだが、基本計画策定と建設着工及び完成時期はいつか。

### 副市長

基本計画の策定は、本年12月の完了を予定している。平成30年度中に工事着工し、平成32年度中に建設を完了できるように、具体的な工程について、基本計画策定の過程において検討を行いたい。

### 市役所東向日別館について

来年5月、阪急東向日駅近くに市役所機能の一部が移転。新しくなる市役所本館とともに、総合案内、市民の休憩場やキッズスペース、多機能トイレなどすべての方に配慮した環境整備を要望するのかがか。

### 副市長

東向日別館では、ワンストップサービスについて、様々な方法を検討していきたい。来庁される方の休憩場所やお子様を遊ばせるスペース、多目的トイレなどは建物を新たに建設する場合には考えるべき設備である。また、市役所本庁舎は効率的な市民サービスができるよう環境を整備したいと考えている。

○その他の質問  
中学校給食について  
特別支援教育支援員の配置増について



### 国民健康保険について

軽減世帯であるが、知らない方もおられ、市での周知が足りない。当事者が知りえないのでは市役所への相談にも繋がらない。該当世帯へ周知が必要である。社会保障の本質としては払える額の保険料が重要である。値上げ後の納付相談件数と内容はどうか。

**健康福祉部長** 分割納付の申請件数は7月末時点で320件である。相談内容は例年、所得が変わっていないのに保険料が上がったという問合せがある。逆に、保険料を11年間見直してこなかったことについて、適切な制度運営ができていないとお叱りのケースがあった。

### 私道について

年金収入のみの世帯が多い等、工事の費用の捻出が困難である。高齢化が進めば私道改修補助制度の利用も困難である。私道の維持管理に行政で積極的に取り組む時期に来ている。寄付採納の周知を図るべきではないか。

**建設産業部長** 寄付の申請は土地所有者の承諾等が必要であり、所有者や相続人が不明等、承諾を得ることが困難なケースが増加している。この問題に対し、全国市長会議で私道の公道化が円滑に推進するように対策を検討することを国に要望した。

○その他の質問  
核兵器禁止条約について  
側溝について



### 最低賃金の大幅引き上げを

本市の非正規労働者(パート・アルバイト・嘱託・すべての委託業務の労働者)の時給を早急に1000円以上とし、1500円を目指すこと。公契約条例の制定にあたっては労働条件項目に盛り込むことについて問う。

**市長公室長** 建設労働者の賃金は労使間で決められ、労働関係法のもとで適正に行われていると考えるが、条例を制定している京都市との整合性を鑑み、各労働団体等からの意見も踏まえた上で検討し、本市の現状に即した条例の制定を目指したい。

### 介護保険利用料の3割負担導入

新たに「現役並み所得のある」人の利用料を3割負担にし、高額介護サービス費の上限が3万4400円になる方は18万人が負担増になる。本市では利用料が3割負担になる方は何名なのか。生活困窮者への救済施策を。高額介護サービス費の上限で何名の方が影響を受けるのかを問う。

**健康福祉部長** 利用料が3割負担となる方は約180名を見込む。高額介護サービス費は約100名が対象になると見込むが、課税世帯に属する第1号被保険者が全て1割負担の場合、1年間の利用者負担額の合計額に上限額を設けて軽減する制度が創設されている。

○その他の質問  
北部地域の巡回バスルートについて

### 編集後記

今号から編集委員は、6名から5名体制で新たに発刊いたしました。市民の皆様にはこれからもわかりやすく、親しみを持っていたただける議会だよりをお届けしてまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

〈議会だより編集委員会〉



### その他の一般質問

- 向日市水道事業管理者の配置について
- 憲法9条を守ることの大切さについて

# 議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席 ※議長(永井)は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団					新政クラブ					公明党議員団		MUKOクラブ			無党派			
			松山	常盤	丹野	北林	米重	山田	清水	上田	永井	天野	小野	長尾	福田	富安	近藤	和島	太田	杉谷	飛鳥井
<b>賛否が分かれた議案等</b>																					
議案53	平成28年度向日市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案54	平成28年度向日市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案55	平成28年度向日市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案56	平成28年度向日市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案60	平成28年度向日市水道事業会計決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書8	残業代ゼロ制度の導入を行わないことを求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×
意見書9	米軍普天間飛行場所属の垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの墜落事故に関する意見書	否決	○	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
意見書11	小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書12	森林環境税(仮称)の早期創設及び林業の成長産業化と森林の適切な管理の推進を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
意見書13	原発ゼロ社会の早期実現にむけ原発の再稼働に反対する意見書	否決	○	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
意見書14	特別徴収税額の決定・変更通知書への個人番号記載に関わって、地方税法施行規則の改正を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
意見書15	北朝鮮の核実験を厳しく抗議し対話で平和的に解決を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
<b>全会一致(全議員賛成)</b>																					
議案49	公平委員会委員の選任について(村上 康夫 氏)																				同意
議案50	固定資産評価員の選任について(大八木 貴之 氏)																				同意
議案51	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(高畑 幸子 氏)																				同意
議案52	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(中山 睦美 氏)																				同意
議案57	平成28年度向日市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定
議案58	平成28年度大字寺戸財産区特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定
議案59	平成28年度物集女財産区特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定
議案61	向日市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について																				原案可決
議案62	向日市税条例及び向日市都市計画税条例の一部改正について																				原案可決
議案63	平成29年度向日市一般会計補正予算(第2号)																				原案可決
議案64	平成29年度向日市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)																				原案可決
議案65	平成29年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)																				原案可決
意見書10	受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書																				原案可決

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。